

(参考資料)

2023 年 7 月
日 本 銀 行

貸出促進付利制度における利息の計算について¹

(2023 年 7 月積み期間～)

(照会先)

日本銀行業務局総務課営業・国債業務企画グループ

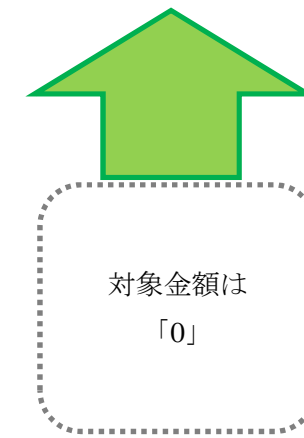
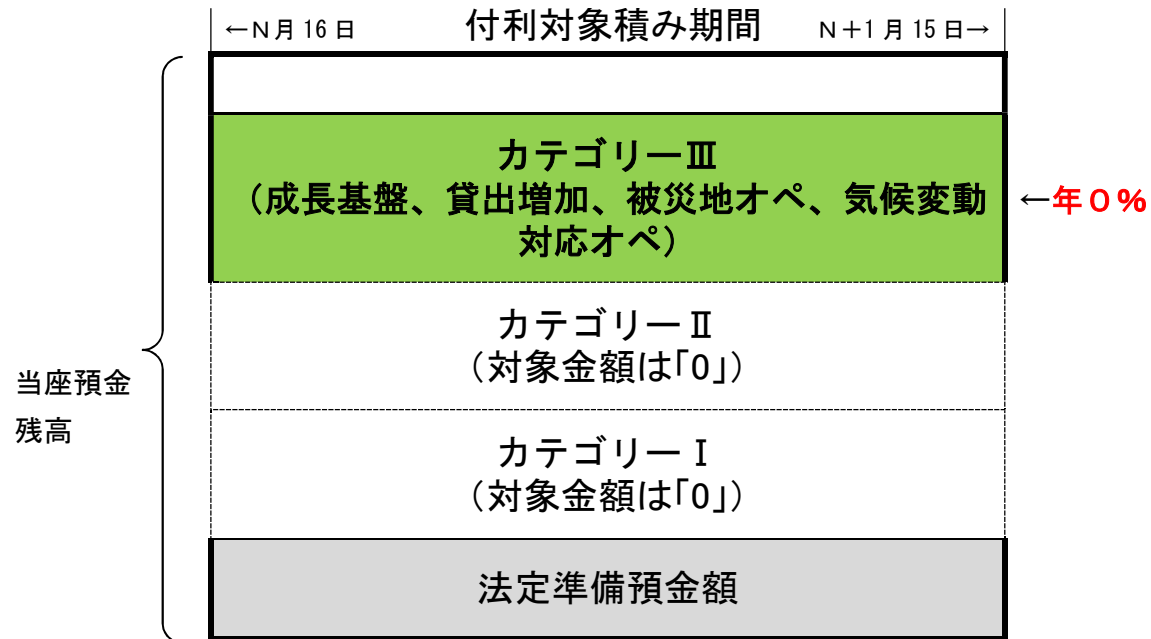
電話番号：03-3277-2805

電子メール：post.od30@boj.or.jp (件名は「貸出促進付利制度における利息の計算」として下さい)

¹ この資料で用いる用語の定義は、[「貸出促進付利制度に関する細則」](#) (以下「細則」といいます) によります。

概要

- 利息計算の概要は、以下のとおり。



当座預金残高に対し、適用利率の高いカテゴリーから順に、付利対象預金合計額に達するまで付利を行う。

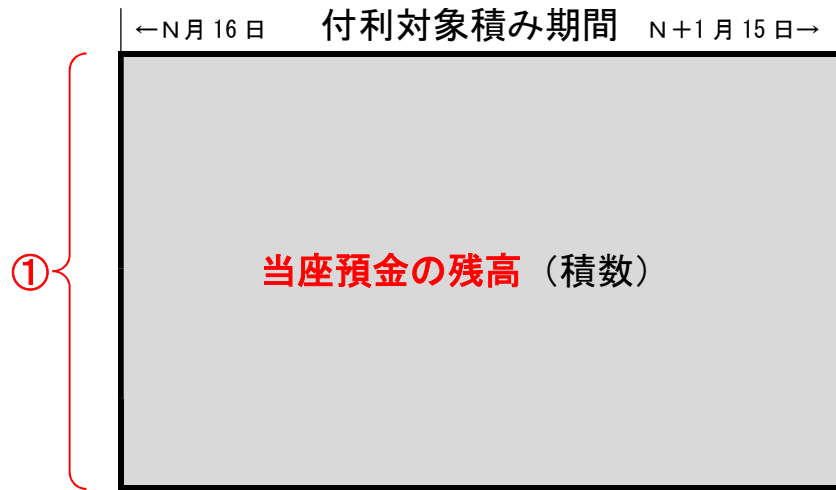
(注) 付利対象預金合計額＝
当座預金残高－法定準備預金額

$$\text{利息} = \left(\frac{\text{カテゴリーⅢ} \times 0 (\%)}{365 \times 100} \right)$$

(注) 上記の算出式において、円位未満切捨てとします。

- 詳細は、次のステップ1から7までのとおり。

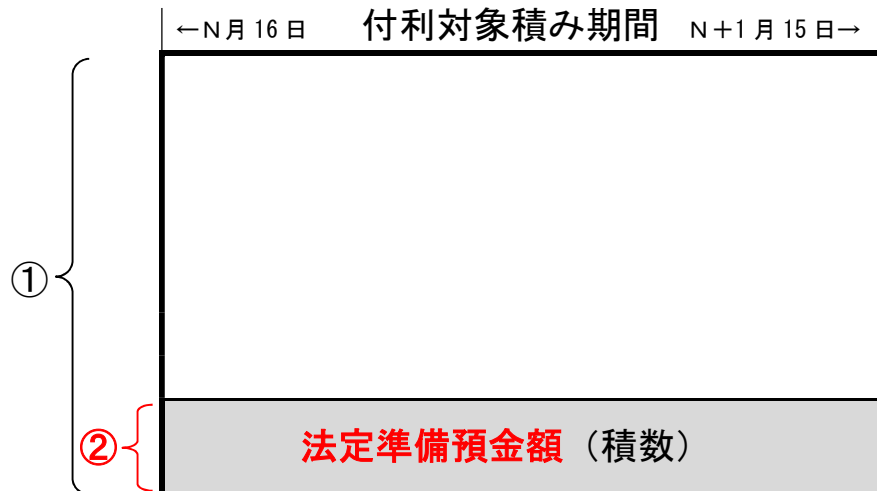
【ステップ1】「当座預金の残高（積数）」の算出（細則3. 柱書）



（算出方法）

★①＝付利対象積み期間における毎日（銀行休業日の場合には、その前営業日。以下同じ）の終業時の当座預金の残高の合計金額

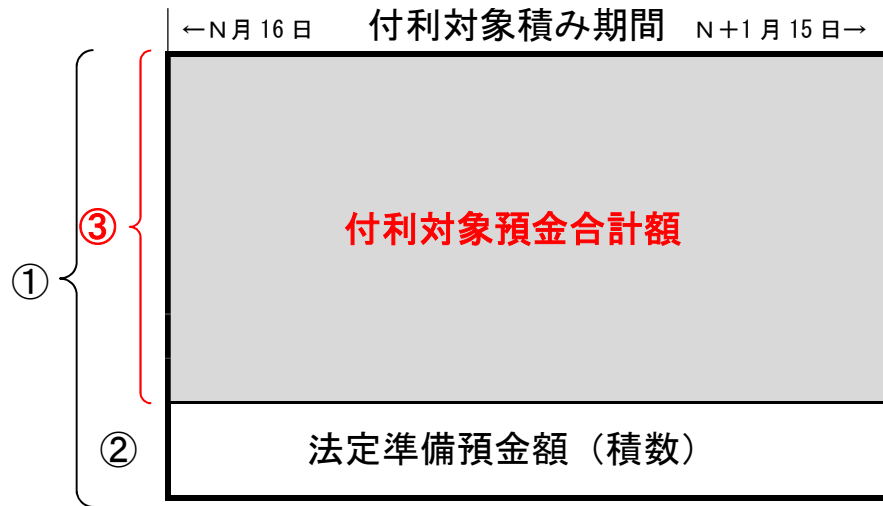
【ステップ2】「法定準備預金額（積数）」の算出（細則3. 柱書）



（算出方法）

★②＝付利対象積み期間にかかる法定準備預金額×同期間の日数

【ステップ3】「付利対象預金合計額」の算出（細則3. 柱書）



（算出方法）

★③=①-②

【ステップ4】「カテゴリーⅠ対象金額」の算出（細則3.（1）） ⇒ 対象金額は「0」

【ステップ5】「カテゴリーⅡ対象金額」（細則3.（2）） ⇒ 対象金額は「0」



【ステップ6】「カテゴリⅢ対象金額」の算出（細則3.（3）） ⇒ 年0%を適用

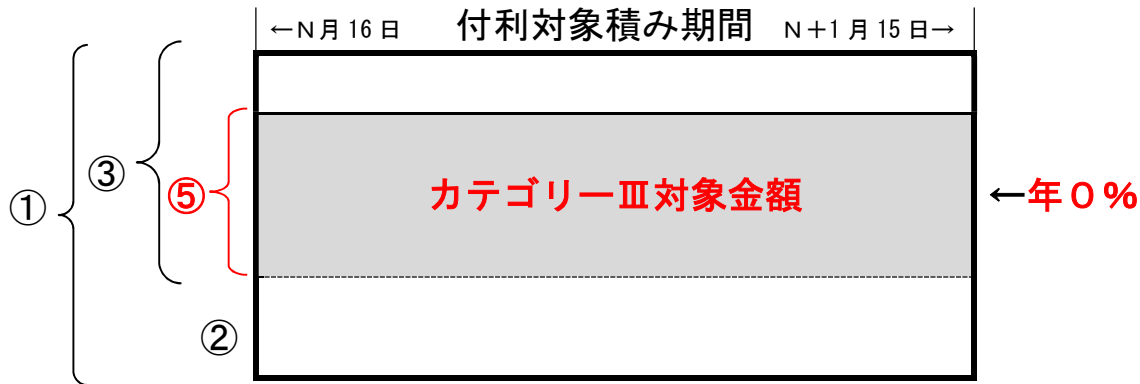
	A.	B.	C.	D.	A. +B. +C. +D.
N月16日	15	20	10	5	50
N月17日	15	20	10	10	55
N月18日	20	20	10	10	60
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
N+1月13日	20	30	15	10	75
N+1月14日	20	30	15	10	75
N+1月15日	20	30	15	10	75

（算出方法）

★④＝付利対象積み期間におけるA. からD. までの貸付の毎日の終業時の残高の合計金額

- A. 成長基盤強化支援資金供給
- B. 貸出増加支援資金供給
- C. 被災地金融機関支援オペ
- D. 気候変動対応オペ

（注）A. からD. までは、それぞれ細則3.（3）イ. ロ. ニ. ホ. に該当。



（算出方法）

★③>④の場合には、⑤＝④

④≥③の場合には、⑤＝③

【ステップ7】利息の算出

$$\text{利息} = \left(\frac{\text{⑤} \times 0 (\%)}{365 \times 100} \right)$$

（注）上記の算出式において、円位未満切捨てとします。

以 上